

編集後記

上田女子短期大学児童文化研究所の所報、第4号が、刊行のはこびとなった。当研究所の主催する児童文化研究集会も、4回を数え、年とともに、研究の歩みがたしかなものとなってきた。

第4号は3号につづいて、第4回児童文化研究集会の分科会で発表された事例の報告を収録して特集をくんだ。国際障害者年に開かれた研究集会でもあって、その関係の実践報告もあり、又幼児の生活文化に根ざした総合的な保育の報告をいたゞけた。その上今回は当研究所長である鈴木学長の論文をのせさせていたゞき、充実した内容となった。関係者多数に御読みいたゞければ幸である。

日頃地味な保育の場において、子どもの幸せを念じつつ、日々の実践をつみ重ね御報告くださった各園の先生方、研究集会開催に御協力くださった先生方、又玉稿をお寄せくださった先生に心から御礼申上げる。

この号をひとつの足がかりとして、更に新しく第5年へ向って、一層の研究の充実をめざして歩みたいと思う。集会への積極的な御意見、所報への御寄稿を今後ともよろしく御願申し上げる次第である。

編集委員 須 永 淑

児童文化研究所報 第4号

1982年3月17日印刷

1982年3月18日発行

編集委員 前 島 邦 子 須 永 淑

発 行 人 上田女子短期大学児童文化研究所長
鈴 木 鳴 海

印 刷 所 田 口 印 刷 株 式 会 社
上 田 市 常 田 2 丁 目 13 - 10
TEL 0268-22-0680(代)

発 行 所 上田女子短期大学児童文化研究所
上 田 市 大 字 下 之 郷
TEL 0268-38-2352(代)